

情報処理学会 事務局

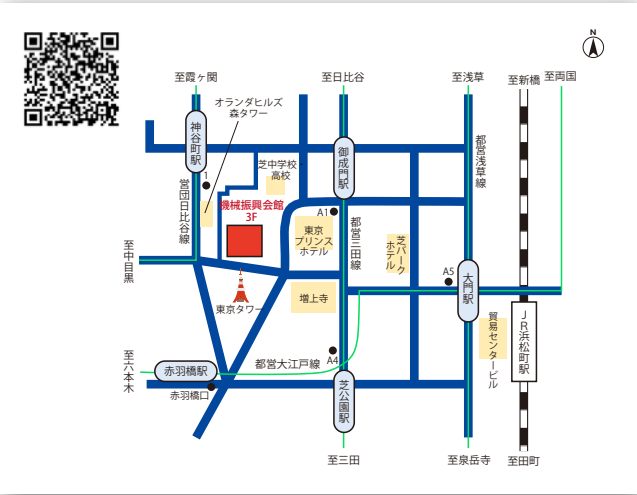
担 当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会、支部、選挙、総務系選奨、関連団体
著作権	copyright@ipsj.or.jp	03-3518-8374	著作権、転載許可
図書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	図書販売・管理
財務／経理	keiri@ipsj.or.jp	03-3518-8374	財務・収支・出納・税務管理業務、会計監査・学会監事監査対応
会員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会・退会・変更手続き、会費の請求書・領収書・口座振替手続き マイページ、電子図書館・サイトライセンス・会誌の発送
システム／DX	sys@ipsj.or.jp	03-3518-8374	システム開発・運用、セキュリティ
広報広聴／ マーケティング	pr@ipsj.or.jp	03-3518-8374	広報、Webサイト、IPSJメールニュース
会誌／出版	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌編集、出版、広告、コンピュータ博物館、教科書
論文誌	editl@ipsj.or.jp	03-3518-8372	査読管理、ジャーナル編集、JIP編集
研究会／ シンポジウム／ 国際活動	sig@ipsj.or.jp	03-3518-8372	研究会、シンポジウム、トランザクション、山下研究賞、 国際会議、IFIP
人材育成・教育活動／ 資格認定	education@ipsj.or.jp	03-3518-8372	情報処理教育、資格制度（CITP）、JABEE、高等学校情報科教員研修
事業／技術応用	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、短期集中セミナー、ITフォーラム、 プログラミング・シンポジウム
標準化	standards@itscj.ipsj.or.jp	03-3431-2808	情報規格調査会、国際および国内の情報技術標準化活動



本部

<https://www.ipsj.or.jp>

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Fax 03-3518-8375



情報規格調査会

<https://itscj.ipsj.or.jp>

〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3
Fax 03-3431-6493

IPSJ

Information Processing Society of Japan



一般社団法人
情報処理学会
Information Processing Society of Japan

<https://www.ipsj.or.jp>

出版 ～最先端で正確な情報の発信～

●学会誌「情報処理」

(全会員配布。ジュニア会員は電子版のみ。)
情報に関する最新技術を分かりやすく解説しています。

●論文誌

Journal of Information Processing (JIP)、論文誌ジャーナル、論文誌トランザクション(10誌)を発行しています。

●デジタルプラクティス

IT実践の現場で創出された創意工夫、新しい利用法、教訓などを論文および会誌記事の形にして提供しています。

●電子図書館

学会誌、論文誌、研究報告等を創刊号から全文掲載しています。

●単行本

「IT Textシリーズ(計66冊)」「日本のコンピュータ史」「情報処理技術遺産とパイオニアたち」「量子コンピューティング」「クラウドシステム移行・導入」他を発行しています。

●技術書典オンラインマーケット

「情報処理」特集別刷の電子版を販売しています。

●note

「情報処理」から注目の話題をピックアップして掲載しています。

国際交流 ～グローバル化の推進～

IFIP(情報処理国際連合)に日本を代表して加盟しています。また、IEEE、IEEE-CS、ACM、CCF(中国)、KIISE(韓国)、CSI(インド)など海外学協会と提携して国際会議など、情報交換・交流の場を提供しています。



標準化 ～情報規格調査会～

ISO/IEC JTC 1の国内審議団体として、情報技術の国際標準開発に参加しています。

教育 ～次世代の育成、活躍の場の創造～

大学の標準カリキュラム策定やJABEE認定審査、認定情報技術者(CITP)の認証および認定証の発行のほか、高等学校情報科教員研修や講演会、シンポジウムを開催しています。

提言・コンピュータ博物館など

～集約された技術と情報の有効活用～

●各種提言

より良い社会の実現に向けて、学会活動を通じて得られた技術やノウハウを社会や政府に対して提言しています。

●コンピュータ博物館／情報処理技術遺産

コンピュータ・情報処理技術に関する歴史的に重要な基幹技術や製品をバーチャル博物館として公開しています。

●知的財産専門委員

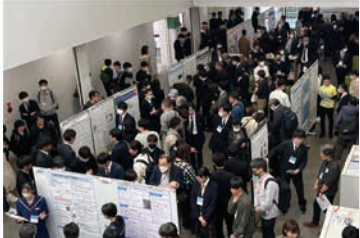
最高裁判所からの要請を受け、知的財産関連の訴訟をサポートするため、専門委員を推薦しています。



第86回全国大会
(神奈川大学・ハイブリッド開催)



IPSJ-ONE@第86回全国大会



第6回中高生情報学コンテスト@第86回全国大会

年大会 ～時代を創る研究成果を発表する場の提供～

情報処理技術に関するさまざまな研究結果の発表や学術イベントを行っています。

●全国大会

年1回(春)に4,000人規模の大会を開催します。会員の成果発表の一般講演に加え、招待講演、パネル討論などのイベントも実施します。

●FIT(情報科学技術フォーラム)

年1回(秋)に2,000人規模のフォーラムを開催します。トップコンファレンスセッション、パネル討論などのイベントも実施します。

研究会 ～未来を拓く先端技術の研究～

42の研究会と4つの研究グループがあり、専門分野ごとに最先端技術の研究を行っています。国際会議、シンポジウム、研究発表会など多くの交流の場を提供します。



学生交流イベント



情処ラジオ



IPSJ賛助企業との交流会

表彰 ～顕著な業績等の顕彰～

本会の事業に対する顕著な貢献、優れた研究や論文等を対象に賞を設け、会員の学術・技術の向上を奨励しています。

支部 ～全国に展開し、地域密着での活動～

全国に8支部[北海道、東北、東海、北陸、関西、中国、四国、九州]が地域に密着した活動を行っています。

●目的

コンピュータとコミュニケーションを中心とした情報処理に関する学術および技術の振興を図ることにより、学術・文化ならびに産業の発展に寄与することを目的としています。

●沿革

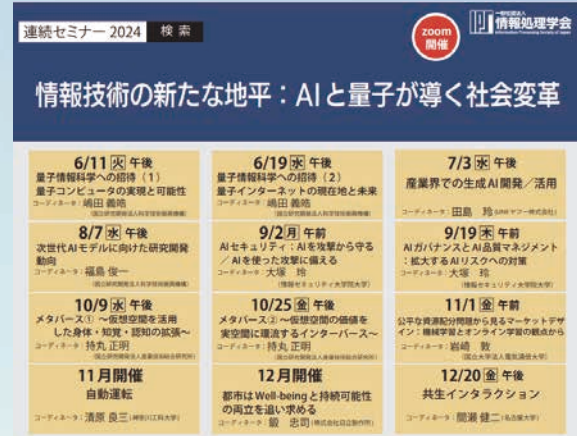
1960年	4月	情報処理学会 設立
1963年	12月	社団法人 情報処理学会(法人設立)
2010年	7月	一般社団法人 情報処理学会(法人移行)
2020年	4月	創立60周年

産学交流 ～産業界を中心とした交流・研鑽の場の提供～

社会貢献や事業開拓を目指す方々に交流の場を提供します。

●連続セミナー

タイムリーなテーマに関して、各分野の第一線で活躍する講師陣による先進的なセミナーです。年間12回開催します。



●短期集中セミナー

時事性が高く、社会的関心度の高いテーマを取り上げて1～2日間程度の集中セミナーを開催します。また、ジュニア会員向けのExciting Coding! Juniorも企画しています。

●ITフォーラム

ITに関する幅広い課題について、産業界を中心に学界や社会の多くの方々と共に議論・交流できるオープンコミュニティです。

●情処ウェビナー

社会的インパクトが大きいと考えるテーマについてわかりやすくお話しいただきます。

●IPSJ賛助企業との交流会

企業から先端技術や事業・サービスのご紹介をいただき、会員と交流の場を提供いたします。

●学生交流イベント

学生の皆さんの学会活動をサポートできるイベントを目指しています。

●情処ラジオ

ダイバーシティを考える企画でさまざまな方の声を配信しています。



ごあいさつ

第32代会長 森本典繁

情報処理学会は、日本の情報処理分野における最大の学会です。情報技術は、現代社会のあらゆる側面に浸透し、基盤的な分野となっています。また、その発展は他の全ての科学技術分野を加速させる力を持っています。本会では、研究者や技術者だけでなく、学生や若手研究員にも新しい時代の新しい価値を創造していくオープンで多様な議論ができる場を提供し、健全な情報化社会の実現を目指しています。異なる分野や立場、組織からの視点や経験を結集することは、情報技術分野において新しいアイデアやイノベーションの創出に不可欠です。そのためにも、是非より多様な皆様のご参加をお待ちしています。

●会員構成

(会員数は2024年3月末現在)

名誉会員(44名)	： 特別の功績により総会で推薦された個人
正会員(14,303名)	： 本会の目的に賛同して入会した個人
学生会員(3,101名)	： 学校に在学中の学生
ジュニア会員(3,381名)	： 小学生～大学学部3年生以下の学生・生徒
賛助会員(252社)	： 本会の事業をサポートするため入会した団体